

月刊

# 河井克行



日本を、  
建て直す。

平成 26 年

2  
月号

- 「合同新年交歓会」 開催！
- 消防団の応援団
- JR可部線安芸長束駅の安全確保
- お正月の風物詩・とんど祭り



# 「合同新年交歓会」開催！

～鳩山邦夫・元総務大臣が来援～



1月14日（火）ANAクラウンプラザホテル広島にて、自民党広島県第三選挙区支部と河井克行を育てる会連合会（会長：伊藤仁・安佐医師連盟会長）の共催による「合同新年交歓会」が開かれました。経済界から佐々木尉文・広島商工会議所副会頭や村上光雄・全国農業協同組合中央会副会長ら、政界からは檜山俊宏・前広島県議会議員、平野博昭・元広島市議会議員、藤田博之・元広島市議会議員、木島丘・元広島市議会議員、浜田一義・安芸高田市市長をはじめ大勢の県議、広島市議、市長・町長・議長、安芸高田市議、北広島町議、安芸太田町議らが河井克行への激励にかけつけていただきました。

また、総務大臣・法務大臣・労働大臣・文部大臣などを歴任した鳩山邦夫自民党衆議院議員が来援。一昨年九月の党総裁選挙安倍選対での動きや第二次安倍政権発足後の安倍総理大臣一菅官房長官との連携など中央政界での河井克行代議士の活躍ぶりを熱っぽく訴えました。つづいて、河井克行代議士が「五十年先まで日本が強く豊かな国でありつづけるための大改革を断行する安倍内閣を全力で支えます！」と新年の抱負を述べました。会場は、河井克行代議士のこれからの活躍に期待する支持者の皆様の熱気でいっぱいになりました。

# “消防団の応援団・河井克行です”

～「地域防災力強化法」が議員立法で成立～



長年の功績により内閣総理大臣表彰を受賞された丸山正隆・安芸太田消防団長に表彰状を授与する（1月12日）

とする地域防災力の充実強化に関する法律』が自民党消防議員連盟の働き掛けにより議員立法で成立しました。「国や地方自治体は消防団の抜本的な強化のための必要な措置を講ずる」とし、「消防団への加入の促進」、「公務員との兼職、民間企業や大学等の協力」、「消防団員の処遇の改善」、「消防団の装備の改善」、そして「自主防災組織への援助」などが明記されました。

この法律の成立を受け、安倍内閣は来年度政府予算案に退職団員報償費を全階級一律五万円引き上げることを盛り込みました。また二十六年ぶりに消防団装備を一新。携帯用無線機、衛星利用測位システム（GPS）付きタブレット端末、底の硬い安全靴、エンジンカッタ、自動体外式除細動器（AED）、救命胴衣などを配備し、自治体消防隊員並みの装備に充実させます。さらに、地方交付税で措置されている報酬や出動手当が減額されることなく団員一人ひとりに支払われるよう、国が地方自治体に強く求めていくことになりました。

## お正月の風物詩・とんど祭り



長東西小学校で行われた平原町内会とんどの火入れを手伝う（1月13日）

新年互礼会やとんど祭りなどお正月の行事が各地で行われ、河井克行代議士は積極的に顔を出しました。今年も皆様のお膝元に足を運び、国政に対するご意見に素直に耳を傾けます。





# JR可部線安芸長束駅の 安全確保を強く求める

～小学生女児が列車にはねられた現場を視察～



昨年六月末、J R 可部線安芸長束駅で、上下線連絡通路を渡っていた小学五年生の女児が列車にはねられ大けがを負う事件が起こりました。鉄道の安全確保を求める声が地元で高まる中、河井克行代議士は12月16日(月)に現場を視察。杉岡篤

・J R 西日本執行役員広島支社長らから事故以降のJ R の対応を聴き取り、長束地区社会福祉協議会、長東西学区社会福祉協議会などから要望を伺いました。地元から設置要望が強かった遮断機は23日(月)から運用が開始されました。鉄道事業法第十八条二項には「鉄道事業者は、輸送の安全の確保が最も重要であることを自覚し、絶えず輸送の安全性の向上に努めなければならない」と明記されています。J R 西日本が法に定められた義務を果たしているのか、河井克行代議士はしっかりと注視をします。



## 自由民主党広島県第三選挙区支部 衆議院議員 河井克行事務所

国会事務所

〒100-8982 東京都千代田区永田町 2-1-2 衆議院第二議員会館 1208 号室  
TEL : 03-3581-5111(内線 71208) 03-3508-7518(直通) FAX : 03-3508-3948

広島事務所

〒731-0153 広島市安佐南区安東 2-1-22  
TEL : 082-832-7301 FAX : 082-878-3301

公式HP

<http://www.kawaikatsuyuki.com>

河井克行

検索